

PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

続報 No.307

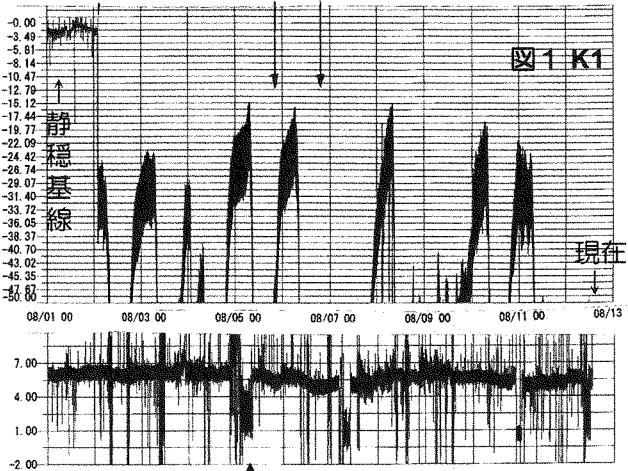
2021.08/12 (木曜) 14:50 発表

ハケ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

No.1778続報 K1特異は直前特異ではなかった

「K1特異終息待ち」8/14以前の可能性否定 早い場合でも8/15以降の可能性

初現 8/2.1 → 極大 8/6.8 → 8月15日土 (仮に8/15発生の場合は8/13頃終息予測)
↓ 極大 8/5.8 → 8/12午後未終息 → 8月15日以降



No.1778長期継続前兆群の続報。前情報では高知観測点K1観測装置に8/2.1から出現した特異前兆変動が、7/21.5極大の同観測装置の特異前兆変動に対する直前特異である可能性を考えました。しかし予想された終息時期（前情報では誤記。お詫び申し上げます）になっても終息せず、直前特異ではないことが明らかとなりました。左図1はK1の基線を通常とは異なる00～-50mVレンジで表示。正常基線も細くなっていますが、特異変動の最大部の変化が見えます。8/5.3と8/6.3に同じ形の山型変動が見えます。全体の変化から、この二つの山型変動が極大（ツインピークス型極大）の可能性と認識。極大は二つの山の中心8/5.8認識。もう1つの可能性は三つの山の中心8/6.8が極大の可能性。このK1特異が日々終息していない段階で何日迄は発生の可能性なしという情報を出すべきだったかもしれません、K1特異終息を待って確実な情報を配信予定でした。しかし終息せず情報が書けませんでした。大変申し訳ございませんでした。

図2 CH07 → 主極大 8/5.2 - 副極大 8/7.2 → 8月13日土3
主極大 8/5.2 → 8/12.頃まで変動有 → 8月15日以降

8/12午後現在まだ終息しておりません。
従って、早い場合でも発生は8/15以降となることは確実です。

次に図2参照。これはハケ岳のCH07観測装置の基線で時間軸は図1のK1と合わせてあります。基線から細かく突出している変動の多くは流星・航空機工コーですが、基線から上下への大きな変動は特異前兆変動です。その中で8/5.2と8/7.2に下向きの矩形波の様な大きな変動が見えます。最初はK1と同期した極大8/5.2-5.3の可能性を考えましたが、8/7.2の変動は説明できませんでした。しかし、K1とは異なり、8/5.2を主極大、8/7.2を副極大と認識しますと、主・副極大型過去例と調和します。主極大～発生をTmap、主極大～副極大の間をTpSとしますと、平均ではTmap:TpS=3.7:1経験則があります。但し主極大が鋭い形では3:1近似、主極大が緩やかな形では4.2:1近似となります。今回は主極大が継続時間が長いため、4.2:1を使用して計算。その結果は8/13±3が計算されます。最後の下向き変動は終息前時期に前兆が大きく出る場合がある過去例と同様と認識しています。CH07の変動は高知観測点K1と同様な時期に出現した形態の異なる前兆変動と認識されます。このような例は初めての経験です。CH07は7/14の落雷停電の際、受信機が不調となつたため、7/18に新受信機に交換し試験運用しておりましたため、当初は良くわかりませんでした。より早く気づけた筈で、誠に申し訳ありませんでした。さて主・副極大型前兆変動認識からは前述のとおり、8/13±3が計算されますが、8/12頃まではCH07に変動が認められますので、8/15以降となることが推定されます。

以前に報告しましたCH34の基線幅増大BT変動の周期性経験則からは、周期性なしを8/22.0とし、平均周期を2.7日とした場合、9倍値で8/15±3が計算されます。これらの様に8/13±3や8/15以降の可能性を示す変動があり、8/15 or

8/16発生の可能性も否定できません。仮に8/15の場合は、CH07もK1も8/13未明には終息する可能性、8/16の場合は8/13深夜頃に終息する可能性が計算できます。現在の認識が誤りであった場合は、9月等の可能性も否定できませんが、発生が近い可能性を考え、現段階で言えることとして、早い場合でも発生は、8/15以降であることをご報告いたします。K1が終息次第、発生日を計算して報告予定です。とにかくK1特異の終息を待ちます。

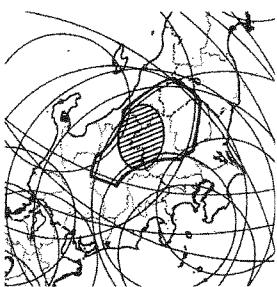


図3 推定領域図

- ◆推定領域：図3太線内領域内・斜線域参考
斜線域＝浅間山・白根山等火山近傍
- ◆推定規模：M8.0±0.3
地震発生で近傍火山活発化（噴火）の可能性も有
- ◆推定時期：K1特異終息を待って計算予定
但し8月15日or16日の可能性も有（8/16±1）
- ◆推定地震種：震源浅い陸域地殻地震
- ◆推定発生時刻：午後6時30分±2時間
(または 午前7時±3時間)